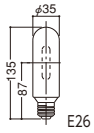
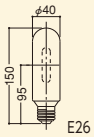
高演色形メタルハライドランプ

ハイラックス 50W～250W

※ 50W・70W は P1347 に掲載しています。

■ハイラックス

種類			形式	希望小売価格(税抜)	梱包数	ランプ電圧(V)	ランプ電流(A)	全光束(ℓm)	相関色温度(K)	平均演色評価数	定格寿命(時間)	ランプ効率(ℓm/W)	寸法(mm)・口金
100W	ハイラックス2500・暖光色	透明形	NHT100SDX	¥13,500	12	80	1.53	5000	2500	Ra83	6000	50	
		拡散形	NHT100FSDX	¥13,800	12	80	1.53	4800	2500	Ra83	6000	48	
	ハイラックス3500・温白色	透明形	MT100SDW	生産終了品	—	—	—	—	—	—	—	—	
		拡散形	MT100FSDW	生産終了品	—	—	—	—	—	—	—	—	
	ハイラックス4500・昼白色	透明形	MT100SW	生産終了品	—	—	—	—	—	—	—	—	
		拡散形	MT100FSW	生産終了品	—	—	—	—	—	—	—	—	
	ハイラックス6500・昼光色	透明形	MT100D	¥15,000	12	95	1.30	7000	6500	Ra96	6000	70	
		拡散形	MT100FD	¥15,300	12	95	1.30	6500	6500	Ra96	6000	65	
150W	ハイラックス2500・暖光色	透明形	NHT150SDX	¥19,000	12	100	1.90	7800	2500	Ra85	9000	52	
		拡散形	NHT150FSDX	¥19,500	12	100	1.90	7300	2500	Ra85	9000	49	
	ハイラックス3000・電球色	透明形	MT150SLW	生産終了品	—	—	—	—	—	—	—	—	
		拡散形	MT150FSLW	生産終了品	—	—	—	—	—	—	—	—	
	ハイラックス3500・温白色	透明形	MT150SDW	生産終了品	—	—	—	—	—	—	—	—	
		拡散形	MT150FSDW	生産終了品	—	—	—	—	—	—	—	—	
	ハイラックス4500・昼白色	透明形	MT150SW	¥16,400	12	95	1.90	11000	4500	Ra96	9000	73	
		拡散形	MT150FSW	¥16,900	12	95	1.90	10500	4500	Ra96	9000	70	
	ハイラックス6500・昼光色	透明形	MT150D	¥16,400	12	95	1.90	11000	6500	Ra96	9000	73	
		拡散形	MT150FD	¥16,900	12	95	1.90	10500	6500	Ra96	9000	70	
250W	ハイラックス3500・温白色	透明形	MT250SDW	生産終了品	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	ハイラックス4500・昼白色		MT250SW	生産終了品	—	—	—	—	—	—	—	—	

ランプ点灯方向
(口金を中心とした角度)

□ 部はプロテクタ不要で点灯可

※点灯方向は任意ですが、水平点灯時は垂直点灯時より色温度が低くなります。

E26口金形※

ランプの注意事項

■特性は 100 時間値を示します。
■P1443、下記の安全上のご注意、ご使用上の注意をよくお読みください。
■250W は口金上方± 40° の範囲内でご使用ください。なお、発光管のチップオフ部を上側(真上± 60°) に設定できる適合器具に限定して、点灯可能姿勢範囲を任意とします。一方、点灯姿勢を水平± 15°に限定すればチップオフ部の位置は真上± 120° まで可能です。範囲外でご使用されますと全光束、色温度などの特性が変化することがあります。
■E26 口金形はセラルクス用安定器 (形式が「CE」で始まるもの) には適合しません。間違えてご使用になりますと、ランプの異常放電など短寿命や不具合のおそれがあります。
■生産終了のハイラックス 100W の代替にはセラルクス 100W(P1317) をご使用ください。
■生産終了のハイラックス 150W の代替にはセラルクス 150W(P1319) をご使用ください。
■生産終了のハイラックス 250W の代替にはセラルクス 250W(P1327) をご使用ください。
■代替品は色温度が異なる場合があります。また、同じ色温度でも色味が若干異なることがあります。

ご使用上の注意

●適合する器具、安定器を組合せてご使用ください。
●周囲温度は、－10 ～＋40℃の範囲内でご使用ください。
●点灯後、光束や光色が安定するまでの時間は、ハイラックス2500 (NHT) は50Wが約8分、70W、100W、150Wは約15分、ハイラックス4500・6500 (MT) は、約10分です。
●再始動時間は、ハイラックス2500 (NHT) が約2分、ハイラックス4500・6500 (MT) は約10分です。照明器具の構造、設置場所の環境によっては、ランプの冷却に要する時間が異なり必要な時間も変化いたします。
●ランプ点灯直後 (1分以内) に消灯しますと点灯し難くなります。一度点灯させたら1分以上の点灯をお願いします。
●ランプ個々に若干の光色 (相関色温度) のばらつきが見られる場合があります。なお、電子安定器のご使用によりばらつきの程度を小さく抑えることができます。ばらつきが気になる場所には電子安定器との組合せをおすすめいたします。
●5%以上の急激な電圧降下がある場合、ランプの立消えが起こることがあります。
●ハイラックス6500 (MT-D) と一般形安定器の組合せにおいて、50Hz地域にてランプを鉛直 (口金上、又は口金下) で使用する場合、ちらつきが目立つことがありますので電子安定器との組合せをおすすめいたします。
●照明器具の前面ガラスやランプの外球が破損した場合には、そのまま点灯することは絶対避けてください。紫外放射による目や皮膚の障害や、破損したガラスが落下するおそれがあり、大変危険です。
●ランプの交換や照明器具の清掃の際には、必ず電源を切り、ランプが冷えてから作業をしてください。点灯中、及び消灯直後のランプは高温のため、やけどの危険があります。
●ハイラックスの点灯方向は任意ですが、鉛直点灯と水平点灯とでは特性に若干の違いが生じます。
●ランプの寿命末期現象
ランプの異常状態で、そのまま点灯を継続しますと、過熱により安定器に支障をきたしたり、ランプ破損をおこすおそれがあります。この現象は、ランプの寿命末期に稀にみられます。ランプが寿命末期になり、点滅の繰返しや変色状態など、異常な状態を確認しましたら、速やかなランプ交換をお願いします。なお、寿命末期現象にかかわらず、ランプ異常を確認するため週に1度は消灯してください。
●連続点灯の場合は、1週間に1度15分以上消灯し、再度スイッチを入れたときにランプが正常に再点灯するか確認してください。ランプ寿命末期には、ランプ電流が増加した状態で点灯することがありますので、明るさや光色の変化なども併せて確認してください。そのまま使用しますと安定器の温度が高くなり、安定器故障のおそれがあります。

ハイラックスは日立化成 (株) 様の登録商標です。

※表示価格には消費税は含まれておりません。